

新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語 2 A
科目基礎情報						
科目番号	101730		科目区分	一般 / 専門基礎		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	中学英語まるまるリスニングBOOK 標準 (三省堂) 高校総合英語 Harmony English Grammar 20 Lessons (いいずな書店) DUO 3.0 (アイシービー)					
担当教員	平田 隆一郎					
到達目標						
1. リスニング力が向上する。 2. 高等学校学習指導要領に示されているレベルの英文法を習得する。 3. DUO 3.0 の約1000 語を習得する。 4. 英語を正しく発音できる。 5. 1年次のTOEIC Bridge のスコアを上回ることができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
リスニング力が向上する。	平易な英文をシャドーイングできる。		平易な英文をオーバーラッピングできる。		平易な英文をオーバーラッピングできない。	
高等学校学習指導要領に示されているレベルの英文法を習得する。	既習の構文や新しく導入した文法事項を説明できる。		既習の構文や新しく導入した文法事項を理解できる。		既習の構文や新しく導入した文法事項を理解できない。	
DUO 3.0 の約1000 語を習得する。	導入した単語を日本語から英語、英語から日本語へすばやく置き換えることができる。		導入した単語を日本語から英語、英語から日本語へ置き換えることができる。		導入した単語を日本語から英語、英語から日本語へ置き換えることができない。	
英語を正しく発音できる。	文における基本的な区切りを理解し、聞き手に伝わるように音読できる。		聞き手に伝わるように音読できる。		聞き手に伝わるように音読できない。	
1年次のTOEIC Bridge のスコアを上回ることができる。	1年次のTOEIC Bridge のスコアを大幅に上回ることができる。		1年次のTOEIC Bridge と同程度のスコアを取得できる。		1年次のTOEIC Bridge のスコアを下回る。	
学科の到達目標項目との関係						
コミュニケーション能力 (E)						
教育方法等						
概要	中学レベルの教材を用い、ディクテーション・分析・音読トレーニングを行い、リスニング力を養う。語学の基礎となる語彙・文法の定着を目指す。					
授業の進め方・方法	事前・自己学習： 毎回の単語テストの準備を行う。【DUO】 文法書の該当範囲の問題に取り組む。【Harmony】 授業中に行うディクテーション・分析・音読トレーニングに取り組む。【リスニングBook】 関連科目：英語 1、英語 2 B					
注意点	必ず辞書と音読トレーニングを行うためのイヤフォンを持参してください。 毎回の授業で小テストを行うので、しっかりと準備して臨んでください。 英語を聴き取るためには英語をきちんと発音できなければなりません。 音読トレーニングに積極的に取り組みましょう。 そして、1年次のTOEIC Bridge のスコアを上回れるようがんばりましょう。					
本科目の区分						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス Harmony Start Here 英語の仕組み		1,2,3,4,5	
		2週	Listening Book 導入 & 練習 Harmony Introduction 肯定文・否定文・疑問文		1,2,3,4,5	
		3週	Listening Book Training 1 Harmony 1 & 2 時制		1,2,3,4,5	
		4週	Listening Book Training 2 Harmony Plus 時制		1,2,3,4,5	
		5週	Listening Book Training 3 Harmony 3 & 4 完了形		1,2,3,4,5	
		6週	Listening Book Training 4 Harmony 5 完了形		1,2,3,4,5	
		7週	中間試験			
		8週	Listening Book Training 5 Harmony 6 & 7 助動詞		1,2,3,4,5	
	2ndQ	9週	Listening Book Training 6 Harmony Plus 助動詞		1,2,3,4,5	
		10週	Listening Book Training 7 Harmony 8 態		1,2,3,4,5	
		11週	Listening Book Training 8 Harmony Plus 態		1,2,3,4,5	
		12週	Listening Book Training 9 Harmony 9 & 10 不定詞		1,2,3,4,5	
		13週	Listening Book Training 10 Harmony 11 不定詞		1,2,3,4,5	

後期		14週	Harmony Plus 不定詞 12 動名詞 Harmony Plus 動名詞 & 動名詞と不定詞	1,2,3,4,5
		15週	まとめ	1,2,3,4,5
		16週	期末試験	
	3rdQ	1週	Listening Book Training 23 Harmony 13 & 14 分詞	1,2,3,4,5
		2週	Listening Book Training 24 Harmony Plus 分詞	1,2,3,4,5
		3週	Listening Book Training 25 Harmony 15 & 16 関係詞	1,2,3,4,5
		4週	Listening Book Training 26 Harmony 17 関係詞	1,2,3,4,5
		5週	Listening Book Training 27 Harmony 18 & 19 比較	1,2,3,4,5
		6週	Listening Book Training 28 Harmony Plus 比較	1,2,3,4,5
		7週	中間試験	
		8週	Listening Book Training 29 Harmony 20 仮定法	1,2,3,4,5
	4thQ	9週	Listening Book Training 30 Harmony Plus 仮定法	1,2,3,4,5
		10週	Listening Book Training 31	1,2,3,4,5
		11週	Listening Book Training 38 Harmony Option 1 英語の語順 2 否定	1,2,3,4,5
		12週	Listening Book Training 39 Harmony Option 3 疑問文・感嘆文	1,2,3,4,5
		13週	Listening Book Training 40 Harmony Option 4 時制の一致と語法	1,2,3,4,5
		14週	Harmony Option 5 代名詞 6 接続詞	1,2,3,4,5
		15週	まとめ	1,2,3,4,5
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	

評価割合

	試験	小テスト	課題	合計
総合評価割合	60	20	20	100
基礎的能力	60	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0